

 <p>郵政産業ユニオン PIWU 岡山支部機関紙</p>	 <p>おokayama</p>	発行 郵政産業労働者ユニオン岡山支部 連絡先 岡山市北区中山下2-1-1 岡山中央郵便局 5階 郵送先 700-8799 私書箱222号
---	--	---

コストコントロールの正体=タダ働きを見て見ぬふりをしているだけ!

3月末、郵政ユニオン中央本部は会社側との賃金交渉を終了しました。特別一時金の支給、人間ドックの35歳以上毎年受診できるようにしたこと、通勤手当の見直し等、一定の成果はあったものの、あまりに当組合との乖離が大きく甚だ不満ではあるが進展が望めない為終了したとの事です。

報道では民営化以降最大のベースアップ等と報じられていますが、実態は、夏期冬期休暇は1日に減らしたまま、時給制契約社員にはゼロ回答等「実質賃下げ」と捉えてもおかしくないでしょうか？現場からもっと怒りの声を上げる時だと思えます。

岡山中央集配職場では「コストコントロール」と称して減区や兼配では飽き足らず、減区のさなかでも「翌日準備の超勤は1.5時間以上するな」等の焦りを促す指示が飛び交っています。現場からは「無茶苦茶だ・・・」との声も。

そのような現状なので、朝早く来て出発準備、昼休みはほとんど取らず配達や出発準備、配達終了後も夜遅くまで翌日準備等と、タダ働きは相変わらずです。

何度も会社に指摘していますが、何故改善されないのか？先日、普段なら昼に帰局したら昼からの出発分は道順アルバイトの方が完成させていますが、他の班の道順応援を指示されたため、自班の道順は手付かずになっていました。課長に抗議しましたが、現状を把握しようとせず「応援した班が大変だから」等と回答。「班長が昼休み返上で道順作業をしているが、このようなタダ働きの現状を改善しようと思わないのか？先日も、局長と飲みに行っていた社員がまた職場に戻ってきて翌日準備を日付が変わるまでしていたそうだが知らないのか？」等問うと課長「知っているが指摘しても変わらないなら放っておく。班長等は業務を回すために（タダ働きの）やっている」等とタダ働きを容認するかのような回答をしたそうです。

収益アップの為のコストコントロールのようですが、実態は「タダ働きというコンプライアンス違反を放置」いや、現状を知った上で更に「超勤抑制」を指示してくるのだから「コンプライアンス違反の強要」とも言えるかもしれません。そのような現状を改善するためにも現場の望む要員をきちんと確保する事を強く望みます。

役職者は気が緩んでいませんか？

岡山郵便局においては、工作中的ケガにより労災請求すると総務部のM課長は「自分の病休使え」と言ったとか？労働組合の幹部でもあるなら逆に「労災請求しなさい」と言っても良いのではと思うのですが・・・

岡山中央の集配職場では、年間の年休希望の紙が年度が変わって手交されています。既に4月の年休は勤務指定の中に「勝手に」入れられています。当然「会社都合休暇」ですよ？指摘すると「さすがですね気付いていましたか」等と呆れた回答。役職者の気の緩みなのかそれとも「コストコントロール」の一環でしょうか？

||||| **職場のあれこれ、記事募集中！** **ご意見等下記メルアドへ** |||||

〔連絡先〕 Eメール : postunion_okayama@yahoo.co.jp

支部メルアドQRコード

